

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容(指示)にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味


警告

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。


注意

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号


ポイント

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。

※

- 取付説明の内容全体(個々の説明枠)にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。


補足

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

※製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

<施工の前に>


警告

- 本製品は内蔵用なので、屋外に露出して取付けはできません。火災・感電の原因になります。


注意

- 人の通路付近への設置は避けてください。降雨および凍結により足を滑らせたり、小さなお子様は転倒や衝突によって思わぬ事故につながる可能性があります。
- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の施工業者による施工をお願いします。


ポイント

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。
- 指定基礎寸法は必ず守ってください。強度低下の原因になります。

<施工上のご注意>

注意

- ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を確実に締付け、固定してください。
- アルミ製品が異種金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。
- 腐食のおそれのある接着剤や化学製品を使用する場合は、製品と接触しないようにするか、接触する部分を養生してください。
- 製品の改造は絶対にしないでください。
- 施工終了後は、ボルト、ネジなどにゆるみがないか確認してください。
- 取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。

ポイント

- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
 - ・作業服および保護具（保護帽、安全带、眼、耳、手、足の保護具）を正しく使用してください。
 - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
 - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
 - ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
 - ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分確認し、健康管理を実施してください。
 - ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
- 施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。

<電気配線工事について>

警告

- このトランス電源ユニットは交流100V以外では使用しないでください。（負荷にする器具は直流12V以外使用しないでください。）過電圧を加えると火災・感電の原因になります。
- 器具のすき間に金属類や燃えやすいものを差し込まないでください。火災・感電の原因になります。
- 布や紙などの燃えやすいものをかぶせたりしないでください。火災の原因になります。
- 電源線・ケーブルを足を引っ掛けそうな場所に配線したり、地中に埋めないでください。けがや故障の原因になります。
- 濡れた手で差し込みプラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。
- 電源線・ケーブルを無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。電源線・ケーブルが損傷し、火災・感電の原因になります。
- 電源線・ケーブルに重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。電源線・ケーブルが損傷し、火災・感電の原因になります。
- 接続する電動商品・照明器具は、接続容量内で使用してください。接続は確実に行ってください。接続容量をこえて使用したり、接続が不十分になると、火災・感電の原因になります。
- 器具を改造したり、部品交換をしないでください。火災・感電の原因になります。

注意

- AC100Vの電線の埋設工事、配線作業に関しては、電気工事店の有資格者に依頼してください。

ポイント

- LEDユニットを取付ける場合には「入切スイッチ」を別途設けてください。「入切スイッチ」を設けないとお手入れの際、夜間照明を消灯したい場合に電源をOFFできません。「入切スイッチ」は現場で別途手配してください。
- 「入切スイッチ」にパイロットスイッチを使用すると、「入切スイッチ」をONにしても照明が消灯状態のときはパイロットスイッチ表示が点灯しません。

<施工の後に>

- 取扱説明書は施主様にお渡しください。

警告



- 異常を感じた場合、速やかに差し込みプラグを抜いてください。

注意

- 必ず差し込みプラグを持って抜いてください。電源線を引っ張ると線が傷つき、火災・感電の原因になります。
- 電源線・ケーブルが痛んだら使用をやめ、電気店に修理を依頼してください。電源線・ケーブルが損傷し、火災・感電の原因になります。
- 温度の高くなるものの近くでは使用しないでください。ガス機器やその排気筒の上に取付けないでください。火災の原因になります。
- このトランス電源ユニットに接続する電動商品・照明器具は直流12V用器具以外は使用しないでください。他の器具を接続しますと、火災・感電の原因になります。

梱包明細表

【1】トランス電源ユニット25W(内蔵用)

名 称	略 図	員 数
トランス電源ユニット25W(内蔵用) 本体		1
【1-1】φ4×10十字穴付き特サラタッピンネジ D=6		2
取付説明書〈Z452〉	—	1

1. 基本寸法

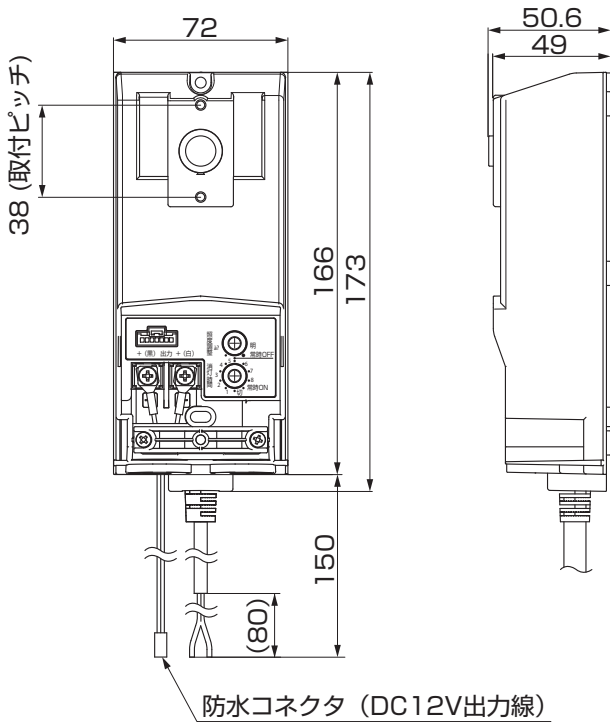
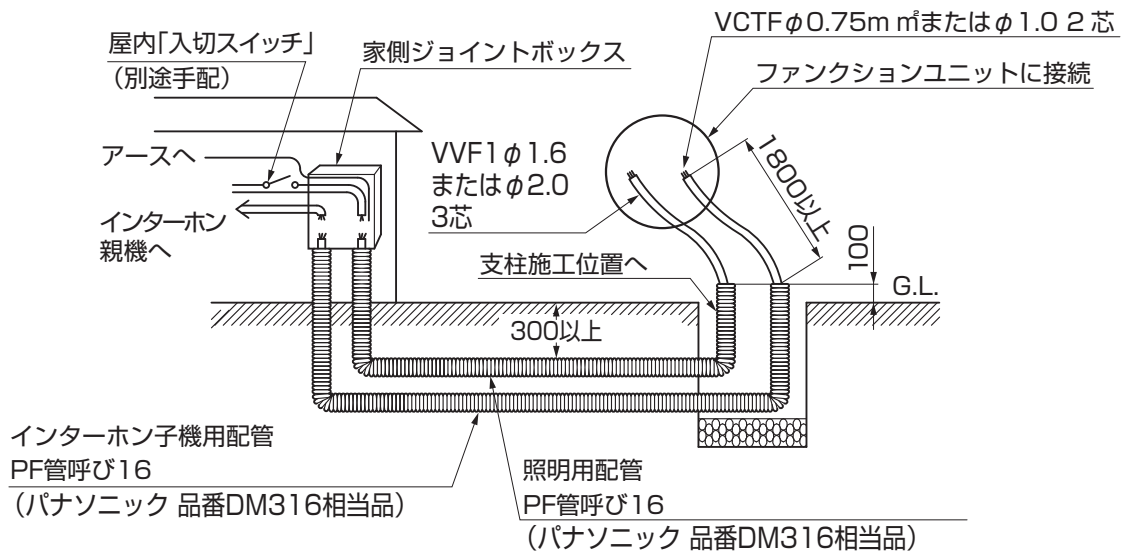


表1-1 仕様

大きさ	幅72×高さ166×出幅49 (mm)
重量	1.5kg
入力電源電圧	AC100V
周波数	50/60Hz共用
出力電圧	DC12V
負荷接続容量	最大25Wまで
電源線長	約150 mm
DC12V出力線	約260 mm
スイッチ	・明るさセンサー照度調整 ・消灯時間調整

2. 配線工事



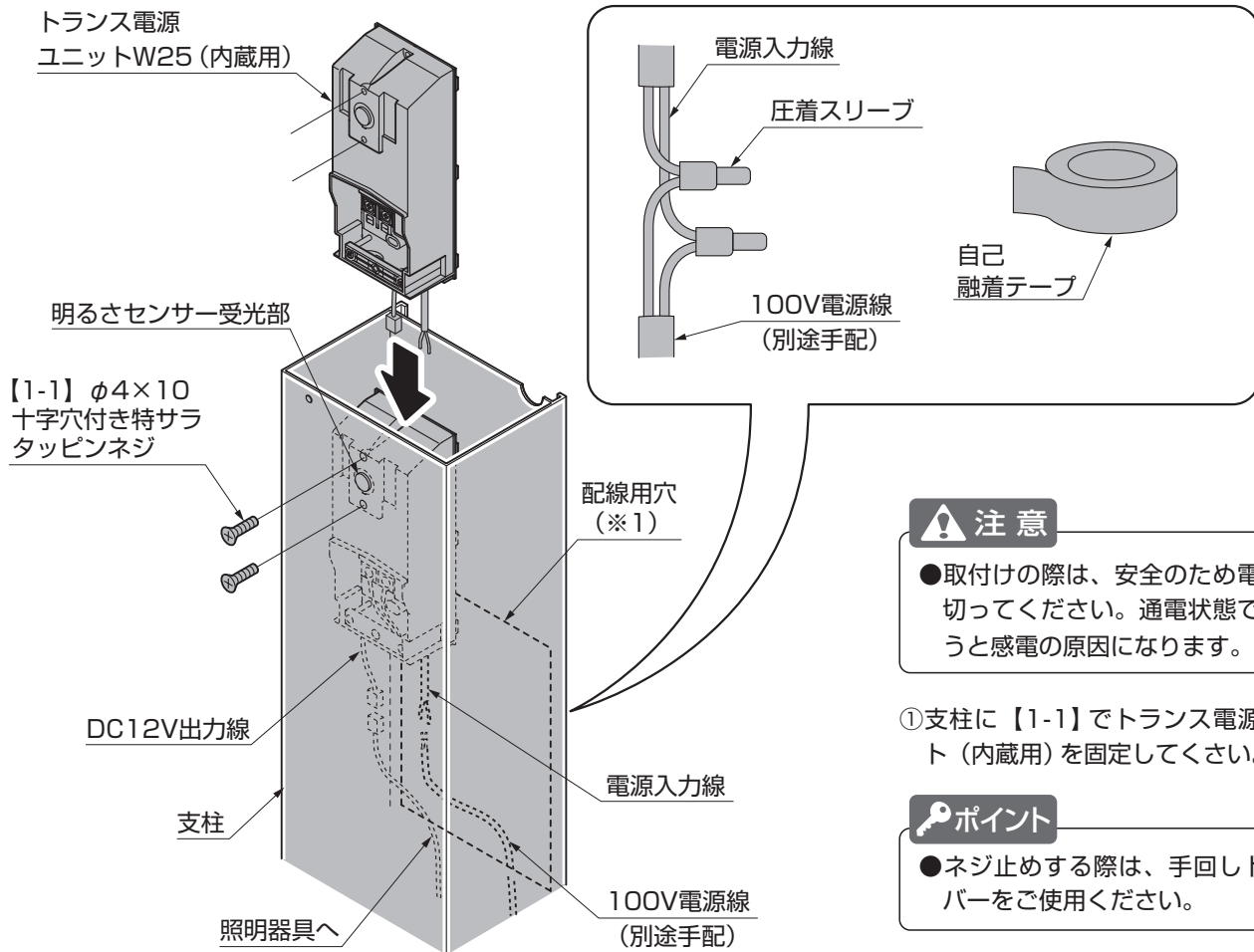
①基礎穴を掘り、栗石を敷いてください。

ポイント

- 配管はG.L.より100mm程度立上げ、パテ埋めなどの処理を施してください。
- 照明とインターホン子機用配線は、PF管により隔離してください。
- 屋内「入切スイッチ」は必ず設けてください。ランプ交換やお手入れの際、夜間照明を消灯したい場合に電源をOFFにできなくなります。

②照明およびインターホン子機用の配線配管をしてください。

3. トランス電源ユニット25W (内蔵用) の取付け



⚠ 注意

- 取付けの際は、安全のため電源を切ってください。通電状態で行なうと感電の原因になります。

- ①支柱に【1-1】でトランス電源ユニット (内蔵用) を固定してください。

🔑 ポイント

- ネジ止めする際は、手回しドライバーをご使用ください。

- ②AC100V 電源線を内蔵トランスの電源入力線に接続してください。

⚠ 警告

- 配線接続部は圧着スリーブで確実にしない、自己融着テープなどで防水テーピングを施してください。不完全な場合、絶縁不良による火災・感電の原因になります。
- 明るさセンサー部の接地端子ネジからD種接地工事を行なってください。接続が不完全な場合、感電・火災の原因になります。

🔑 ポイント

- コネクタ付きの線はDC12V出力線です。AC100Vを接続しないでください。

🔧 補足

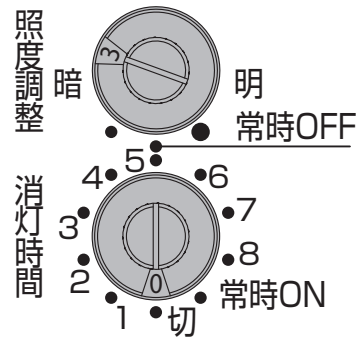
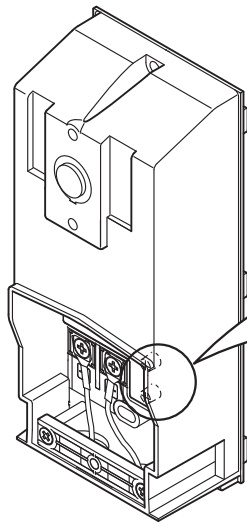
- 支柱加工なしの場合は角穴があいてないので、任意の位置に配線用の穴 (※1) をあけてください。
- トランス電源ユニット25W (内蔵用) は明るさセンサを装備しています。接続した照明は、周囲が暗くなると点灯し、明るくなると消灯します。深夜、消灯したい場合は、屋内の入切スイッチを切にしてください。設定を変更する場合、トランスを取付ける前に「5. 設定方法」をご確認いただき設定変更を行なってください。
- 昼間、通電確認する場合は、支柱上部と明るさセンサー受光部を黒い布などでふさいでください。接続した照明が点灯すれば正常に出力しています。点灯されない場合は配線接続をご確認ください。

- ③フロントカバーを取付けてください。

🔑 ポイント

- 切り粉は必ず除去してください。

4.機能説明



ポイント

機能説明

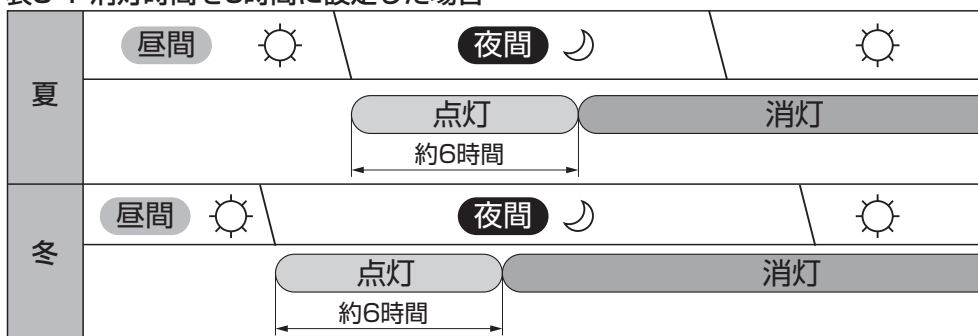
- 本製品は明るさセンサーが内蔵されており、暗くなると自動点灯し、明るくなると自動消灯します。
 - ・明るさセンサーの照度調整は8段階で調整可能です。
 - ※点灯：約5～300Lx 消灯：約50～1500Lx（周囲の温度によって異なります。）
 - ・照度調整を常時OFFにすると明るさセンサーの機能がOFFになり点灯しません。
- 消灯時間は「切」状態で照度によって、点灯／消灯します。「常時ON」で照度に関係なく常時点灯します。

5.設定方法 ※取付け前に設定してください。

ポイント

- 必要な場合は設定を変更してください。 初期設定 照度調整「3」（点灯：約20Lx 消灯：約160Lx）
消灯時間「切」

表5-1 消灯時間を6時間に設定した場合



- ①消灯時間のタイマーの数字は点灯から消灯までの時間です。点灯時間を消灯時間のつまみをマイナスドライバーなどで調節し希望の時間に調整してください。（1～8時間の範囲で調整が可能です。）
- ②照度調整のつまみをマイナスドライバーなどで調節し、希望の照度に調整してください。常時OFFは「切り」の状態です。

ポイント

- 季節により点灯開始時刻が変わるため、消灯時刻も変動します。点灯時間を変更する場合は消灯時間のつまみをマイナスドライバーなどで調節してください。

メモページ

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

取説コード

Z452

JZZ624886
201301A_1039